

教師の道を考えている「あなた」を応援する！

令和
7年度

教師 みらい セミナー

宮崎大学教育学部の教員、学校現場の教員、宮崎大学生の講義をもとに、
自分のめざす教師像や、いま求められる教師像などを、
同じ志をもつ県内の高校生の仲間とともに考えよう！

＼ 対 象 ＼

教師を目指す

県内の公立・私立高校

1～3年生

日時

＼ 年4回開催 ＼

R7年6/7^土スタート

主催 宮崎大学教育学部 後援 宮崎県教育委員会

会場

宮崎県立
宮崎南高校 志鵬室



▲ アクセス方法

錦本町
ひなたキャンパス



▲ アクセス方法

参加
形式

3年生

会場参加または
オンライン

1・2年生

オンライン参加

※オンラインを使用する際のIDとパスワードは各回3日前までに各高校の進路担当の先生に送付しますので、お尋ねください。

申込
方法

QRからの申込み

右横のQRコードから各自でアクセスして申し込みしてください。各回、開催日の10日前までに申し込みを行ってください。なお、高校の進路指導の先生に申し込んだことをお伝えください。



参加者の感想

実際に教育現場の先生方からお話を聞く機会はなかなかないので、貴重な話が聞けて良かった。ただ漠然と教師になりたいと思っていたのが、このような教師になりたいなど具体的に考えるきっかけになった。



他校の生徒とディスカッションをすることで、自分にはない意見を聞けて引き出しが増えた。



セミナーに参加することによって自分が将来どのような教師になりたいか具体的に考えることができた。



実際の経験から感じたことや、大学生からのお話など、普段の生活ではなかなか聞くことができない貴重な話を聞くことができ、自分も宮崎大学で学びたいと思いました。



スケジュール

第1回

日時 R7年6/7(土) 9:30-12:00

会場 宮崎南高等学校

講話 **すべての学びの場で特別支援教育の視点を生かす**

—子どもが“学びのエキスパート”になる教育—
教育学研究科 教授 戸ヶ崎泰子

内容

世界では、特別な教育的支援を必要とする子どもを含む全ての子どもが同じ教室で、一緒に学習していく「インクルーシブ教育」を進めていく動きが加速しています。この「インクルーシブ教育」を効果的なものにするためには、大切なポイントがいくつかあります。今回のセミナーでは、講義や小学校での実践紹介を通して、インクルーシブ教育をすすめるポイントを整理した後、みなさんと一緒に「すべての子どもが、みんなと一緒に、自分らしく学ぶための作戦会議」を開きます。

第2回

日時 R7年7/12(土) 9:30-12:00

会場 錦本町ひなたキャンパス

講話 **学校で道徳を教える必要があるか**

教育学研究科 教授 棕木香子

内容

現在、日本の小中学校では、週に1回、道徳科という、道徳について学ぶ時間があります。実は、世界的に見ると、授業として道徳について学ぶ時間が設定されているのは珍しい方です。ではなぜ、我が国では学校で道徳を教えているのでしょうか。今回のセミナーでは、参加者のみなさんと共に、議論をしながらこの問題について考えていきます。

第3回

日時 R7年9/27(土) 9:30-12:00

会場 錦本町ひなたキャンパス

講話 **教科における専門的な学び**

—家庭科の衣生活を通して現代社会を考える—
教育学部 講師 藤本明弘

内容

本セミナーでは、家庭科の衣生活を題材に、衣服の機能や素材、文化、環境などの教科における専門的な学びを整理した後、現代の衣生活のあり方について考えます。

第4回

日時 R7年10/25(土) 9:30-12:00

会場 宮崎南高等学校

講話 **教科の学びの未来を考える**

—カリキュラム・オーバーロードへの挑戦—
教育学部 講師 中村大輝

内容

皆さんは学校でたくさんの教科を学習していますが、それらの内容は将来どのように役立つのでしょうか。社会が複雑化する中で学校での学習内容は増え続け、カリキュラム・オーバーロードと呼ばれる過負荷が世界的な問題となっています。今回のセミナーでは、各教科を学ぶ価値や学び方・教え方について検討し、参加者と共にこれからの学校教育の在り方を構想していきます。

注意事項

自然災害等でセミナーを実施しない場合は、宮崎大学教育学部HPでお知らせします。
台風接近等に関わらず参加する前日の正午以降に毎回確認を行ってください。